

問1 アメリカ合衆国の北緯37度以南に広がるサンベルトでは、近年どのような産業が発展していますか。その産業の組み合わせとして、最も適切なものを選びなさい。（2024年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|--------------------|-----------------------|----------------|
| 1. ICT産業（情報通信技術産業）や航空宇宙産業 | 2. 石炭・鉄鉱石を原料とした鉄鋼業 | 3. 五大湖周辺の資源を利用した自動車産業 | 4. 水力を利用した繊維工業 |
|---------------------------|--------------------|-----------------------|----------------|

問2 メキシコの貿易構造と、その背景にある地理的・経済的な関係について述べた文として、最も適切なものはどれか選びなさい。（2014年

和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 輸入において中国や日本、韓国などのアジア諸国が合計額でアメリカ合衆国を上回っており、アジアへの依存を強めている。 | 2. 中南米諸国との貿易を最優先しており、コロンビアやブラジルとの取引額が、アメリカ合衆国やカナダを上回っている。 | 3. 輸出先はアメリカ合衆国に集中しているが、輸入先はドイツを中心としたヨーロッパ連合（EU）諸国が過半数を占めている。 | 4. 輸出入ともに隣接するアメリカ合衆国が最大の貿易相手国であり、カナダや中南米のコロンビアとも活発に取引を行っている。 |
|---|---|--|--|

問3 アメリカ合衆国の北東部から中西部、特に五大湖周辺に集積する自動車工業について、統計上の特徴や貿易の動向を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 人口千人あたりの自動車保有台数が約860台と非常に高く、自由貿易協定を活用してカナダやメキシコなどの隣国への輸出を盛んに行っている。 | 2. 国内産業を保護するため特定の一国のみの企業が生産を独占しており、主にアフリカなどの発展途上国への輸出に力を入れている。 | 3. 広大な国土のため自動車の需要は高いが、自由貿易協定による関税の影響を避けるため、隣国への輸出よりもアジア市場を優先している。 | 4. かつては五大湖周辺で盛んであったが、現在はすべての工場がサンベルトへ移転したため、北東部での生産は完全に行われなくなっている。 |
|---|--|---|--|

問4 アメリカ合衆国における温室効果ガスの排出状況について、国民1人あたりの排出量が他の国々と比較して特に高い水準にある背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 再生可能エネルギーの導入を一切行わず、すべての電力を石炭火力発電に頼っているから | 2. 熱帯雨林の焼失による二酸化炭素の放出が、国内の排出量の半分以上を占めているから | 3. 人口密度が世界で最も高く、狭い土地に多くの工場や住宅が密集しているから | 4. 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから |
|---|--|--|---|

問5 世界の諸地域に関する統計資料において、面積が約963万平方キロメートルと中国と同程度の広さを持ち、国内総生産（GDP）が単独の国として世界で最も大きな数値を示している経済大国はどこですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|---------|------------|--------|
| 1. 中国 | 2. ブラジル | 3. アメリカ合衆国 | 4. インド |
|-------|---------|------------|--------|

問6 2000年から2008年にかけてのアメリカ合衆国における地域別の経済統計において、南部は国内総生産が国内全体に占める割合が増加傾向にありました。この時期の南部の経済および人口動態の特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2015年 兵庫県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 国内全域で人口増加率に地域による差は見られないが、南部のみ製造業の生産額割合が極端に低い。 | 2. 金融保険業の生産額割合が全地域で最も高く、北東部よりも人口増加率が低い。 | 3. 農業の生産額割合が中西部を上回って最も高く、国内総生産に占める割合は減少している。 | 4. 北東部と比較して人口増加率が高く、製造業の生産額割合が他地域と比較しても最も高い。 |
|--|---|--|--|

問7 アメリカ合衆国のカリフォルニア州では、家庭内で英語以外の言語を話す人のうち、約半数にあたる49%がラテンアメリカ出身者で占められています。このような人口構成を背景に、カリフォルニア州の公共施設や日常生活において、英語とともに広く使用されている言語として適切なものはどれですか。（2026年 広島県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|----------|-----------|
| 1. フランス語 | 2. アラビア語 | 3. スペイン語 | 4. ポルトガル語 |
|----------|----------|----------|-----------|

問8 アメリカ合衆国の農業について、地域ごとの気候条件と生産されている農産物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 地中海性気候に近い西海岸の地域では、温暖な気候を利用して綿花の栽培が大規模に行われている。 | 2. 五大湖周辺の冷涼な地域では、乳牛を飼育して生乳やバターなどを生産する酪農が盛んである。 | 3. 冬でも温暖な南東部の地域では、冷涼な気候を好む乳牛の飼育が中心となっている。 | 4. 五大湖周辺の地域では、夏季の乾燥した気候を活かしてぶどうやオレンジなどの果樹栽培が広く行われている。 |
|--|--|---|---|

問9 アメリカ合衆国の人口構成を分析した資料によると、特定の州において「ヒスパニック系」と呼ばれる人々の割合が20%を超えています。この人々の背景や特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2023年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. アフリカをルーツに持つ人々であり、歴史的に南東部の農業地帯に定住している。 | 2. ヨーロッパからの初期の移民の子孫であり、五大湖周辺の工業地帯を支えてきた。 | 3. アジア諸国からの移住者であり、主に西海岸の都市部のIT産業に従事している。 | 4. メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。 |
|--|--|--|--|

問10 カリブ海の社会主義国家であるキューバが、近年の経済状況を改善し、活性化を図るために積極的に取り組んでいる施策として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. ポルトガルからの独立時の経緯を活かし、サトウキビによるバイオ燃料の輸出を主産業としている | 2. 世界各地から観光客を受け入れ、外貨の獲得を目指している | 3. イギリスから独立した多民族国家として、北米自由貿易協定を主導している | 4. フランスからの独立後、公用語をアラビア語に定めて中東諸国との貿易を拡大している |
|---|--------------------------------|---------------------------------------|--|

問11 世界の諸地域を模式的に表した略地図において、北半球の東側に位置し、五大湖やカナダ北部の島々を含む特徴的な輪郭を持つ州の名前を答えなさい。（2016年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|----------|-----------|-----------|
| 1. 北アメリカ州 | 2. アフリカ州 | 3. 南アメリカ州 | 4. オセアニア州 |
|-----------|----------|-----------|-----------|

問12 北アメリカ大陸の地形の配置について述べた文として、断面図的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2025年 兵庫県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 大陸中央部には標高4000m級のプレーリーが広がり、その両側をロッキー山脈とアパラチア山脈が挟んでいる。 | 2. 東部のなだらかなアパラチア山脈から西へ向かうにつれ、標高の低いプレーリー、標高の高い中央平原へと変化する。 | 3. 西部の険しいロッキー山脈から東へ向かうにつれ、標高の高いプレーリー、標高の低い中央平原へと変化する。 | 4. 西端にアパラチア山脈、東端にロッキー山脈が位置し、その間を中央平原とプレーリーが埋めている。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ICT産業（情報通信技術産業）や航空宇宙産業	サンベルトでは、広大な土地や大学などの研究機関が集積していることを活かし、先端技術を用いた産業が成長しました。特にICT産業や、政府の航空宇宙局（NASA）の施設などが設置されたことによる航空宇宙産業の発展が顕著です。一方、鉄鋼業や自動車産業は、主に五大湖周辺の古い工業地域で発展した産業です。
問2	答え 4 輸出入ともに隣接するアメリカ合衆国が最大の貿易相手国であり、カナダや中南米のコーンビアとも活発に取引を行っている。	メキシコは北アメリカ大陸に位置し、アメリカ合衆国と密接な経済関係を築いています。輸出相手国としてはアメリカが圧倒的で、次いで同じ北米のカナダや、文化的な共通点も多い中南米のコーンビアが主要な相手となります。輸入においてもアメリカが1位ですが、日本や中国といった製造業の盛んな国々からも工業製品などを輸入しています。
問3	答え 1 人口千人あたりの自動車保有台数が約860台と非常に高く、自由貿易協定を活用してカナダやメキシコなどの隣国への輸出を盛んに行っている。	アメリカ合衆国は、世界的に見ても自動車保有台数が非常に多い（千人あたり約860.4台）という特徴があります。自動車工業は伝統的に五大湖周辺の北東部から中西部にかけて発達しており、現在は自国企業だけでなく多くの多国籍企業が生産を行っています。また、USMCA（旧NAFTA）などの自由貿易協定を結んでいるカナダやメキシコといった隣国への輸出が、貿易において重要な役割を果たしています。
問4	答え 4 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから	アメリカ合衆国ではモータリゼーションが進んでおり、広大な国土を移動するために自動車が必要不可欠な生活基盤となっています。また、大型の住宅における冷暖房の使用など、1人あたりのエネルギー消費量自体が他国より多いことが、高い温室効果ガス排出量に直結しています。中国やインドなどの新興国と比較しても、この1人あたりの消費の多さは顕著な課題となっています。
問5	答え 3 アメリカ合衆国	北米大陸に位置するアメリカ合衆国は、広大な国土を背景に農業・工業・サービスのあらゆる分野で世界をリードしています。単独の国として世界最大の国内総生産（GDP）を誇っており、その経済規模の大きさから世界最大の経済大国と呼ばれています。
問6	答え 4 北東部と比較して人口増加率が高く、製造業の生産額割合が他地域と比較しても最も高い。	アメリカ合衆国の南部は、かつての綿花栽培を中心とした農業地帯から、1970年代以降、温暖な気候や安価な労働力、広い土地を求めて先端技術産業や自動車産業などが移転したことで「サンベルト」と呼ばれる成長地域となりました。21世紀に入ってもこの傾向は続いており、古い工業地帯である北東部などと比較して高い人口増加率を維持しています。また、統計上も、製造業の生産額が域内経済において大きな割合を占めている点が、金融業が盛んな北東部や、大規模農業が盛んな中西部とは異なる南部の大きな特徴です。
問7	答え 3 スペイン語	カリフォルニア州はメキシコと国境を接しており、地理的に近いラテンアメリカからの移住者が非常に多いため、ヒスパニックの母語であるスペイン語が広く浸透しています。ラテンアメリカ諸国は、ブラジル（ポルトガル語）を除き、その多くがスペイン語を公用語としているため、アメリカ国内でもスペイン語による放送や標記が一般化しています。
問8	答え 2 五大湖周辺の冷涼な地域では、乳牛を飼育して生乳やバターなどを生産する酪農が盛んである。	アメリカ合衆国の農業は「適地適作」が徹底されています。五大湖周辺は冷涼な気候で牧草の生育に適しており、ニューヨークなどの大消費地にも近いため酪農が発達しました。西海岸の地中海性気候の地域では、夏季の乾燥と日照時間を活かしたぶどうなどの果樹栽培、温暖な南部では古くから綿花栽培が盛んに行われています。
問9	答え 4 メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。	ヒスパニック系は、メキシコやカリブ海諸国を含む中南米地域からの移住者、およびその子孫を指す呼称です。彼らはスペイン語を母国語とする傾向があり、地理的に近いメキシコ国境沿いの南部や西部の州（テキサス州やカリフォルニア州など）で、特に人口比率が高くなっています。近年のアメリカにおいて、最も人口増加が著しいグループの一つです。
問10	答え 2 世界各地から観光客を受け入れ、外貨の獲得を目指している	キューバは社会主義体制下で経済的な制約を受けてきましたが、近年は経済の立て直しを目的として、豊かな自然や歴史的な街並みを活用した観光産業の振興に力を入れています。これにより、世界中から多くの人々が訪れるようになり、国全体の経済活性化が進められています。
問11	答え 1 北アメリカ州	北アメリカ州は北半球に位置し、西側を太平洋、東側を大西洋に囲まれています。五大湖や北極圏に広がるカナダ北部の島々など、非常に特徴的な海岸線や地形を持っているため、略地図上でもそのシルエットや位置関係から他の州と識別することが可能です。
問12	答え 3 西部の険しいロッキー山脈から東へ向かうにつれ、標高の高いプレーリー、標高の低い中央平原へと変化する。	北アメリカ大陸は、西から「新期造山帯の険しいロッキー山脈」「標高が比較的高く広大な草原であるプレーリー」「ミシシッピ川流域の標高の低い中央平原」「古期造山帯のなだらかなアパラチア山脈」という順に配置されています。西から東へ向かって標高が段階的に下がっていく構造を理解することが重要です。